



ありかわ喜石材新聞



新年明けましておめでとうございます。

昨年末、次男の新人戦県大会へ応援に行ってきました。五島市代表チームは長男の時以来で、チームとしても親としても大変楽しみにしておりました。12月とは思えない暖かさから一変して寒波が襲来し、海上は時化。交通手段を変えたり便を早めたりと何とか会場入りして、試合を終えました。結果は予選敗退でしたが、良い経験になりました。その後、まだ1歳の三男の為に帯同してく

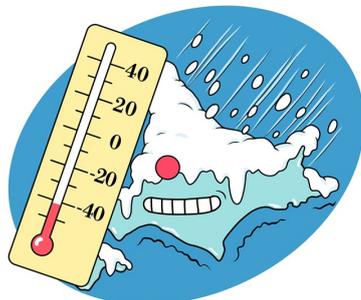
れた仲よし家族と一緒に、日本三大稲荷の一つ祐徳稲荷神社(佐賀県鹿島市)へ参拝に行きました。今年高校受験に挑む長男の合格祈願と商売繁盛を祈願しました。今回の旅でもいろいろな刺激を受けて無事帰省。今年も様々な変化に対応し、挑戦を続けていこうと気持ちを新たにしました! 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

知っていますか? 1月の記念日

●1月25日は「日本最低気温の日」です

北海道上川地方旭川市で、1902年(明治35年)のこの日に日本の気象観測史上の最低気温、マイナス41.0度を記録しました。ちなみに日本の過去の最高気温は、2018年7月23日に埼玉県熊谷市で観測された41.1度!

2020年8月17日の静岡県浜松市の気温と同じで、2025年現在どちらも「日本最高気温の日」になっています。



■発行者:有川喜(ありかわき)石材店

有川 佑樹 (ありかわ ゆうき)

昭和57年6月 下五島生まれ。
家族は妻、長男(中3)、次男(小5)、三男(1歳)の5人家族、両親も健在。父(社長)のもと仕事をしています。
(一社)全国優良石材店の会 認定店。
(一社)日本石材産業協会 長崎支部所属

海陽高(旧五島商)時代はサッカー部、ディフェンス担当でした。最近では地元ソフトボールチームで汗を流しています。仕事と同じくらい釣り好きです!!



(有)有川喜石材店 TEL:0959-72-2457
長崎県五島市三尾野3-6-1

😊 ～お墓・仏事のミニ知識～ 😊

★「おみくじ」の元祖、元三大師

気軽に楽しめる占いとして身近な「おみくじ」。

初詣では必ずおみくじを引く、という方も多いのでは

ないでしょうか？古代、おみくじは神の意思を占うも

のとして用いられてきました。現代のおみくじの元祖

と言われているのは、平安時代の天台宗の僧侶

慈恵大師で、観音菩薩に祈念して授かった五言四句

の偈文(げもん)100枚のうち1枚を引かせたのがおみくじ

の原型と言われており、江戸時代になってこれが全国に広まっていきました。

慈恵大師は1月3日に亡くなったことから元三大師とも呼ばれ、比叡山延暦寺

の元三大師堂は「おみくじ発祥の地」として知られています。



仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



お墓に彫刻されている「家紋」。現在日本に存在する家紋は、何種類あるといわれていますか？

- ① 500種類
- ② 1000種類
- ③ 5000種類



一般的な分類では240種類ほどが存在するそうですが、細かく分類すると約3万種類とも言われています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。